学術雑誌への投稿・学会発表等

修了年度の
前年7月から申請可能

修了年度の
9月から申請可能

掲載済又はアクセプト有り

投稿済・アクセプト無し

10月末日までにアクセプトが見込めないと指導教員が判断した場合，投稿済の論文での予備審査申請が可能です。
（12月第２金曜日までにアクセプトが得られなかった場合，当該年度での学位授与はできません）

投稿原稿で予備審査申請
期限：10月末日

※出版社等の都合により，公表まで時間を要する場合は，原稿で受審する。

予備審査申請期日までに提出できない場合は，別紙様式Jを提出し，延長の許可を受ける。
※投稿したことを証明する書類を提出する。

原稿で予備審査申請
期限：9月末日

予備審査会

〇主論文の要約の修正等の提出
〇再審査会の実施又は審査委員による査読
〇予備審査合格

期限：12月第2金曜日まで

アクセプト有り

アクセプト無し

〇学位申請
〇学位申請書類校正等

学位審査

学位授与　3月25日

在籍延長

※要予定の手続き

単位取得済満期退学

※標準修業年限在籍者のみ
※要予定の手続き

日本大学学位規程第10条により，退学後１年以内であれば学位審査を受けることができる。

アクセプト・審査再開

予備審査委員による再査読
期限：10月下旬

※甲種の条件で審査（参考論文不要）
※審査書類：アクセプトレター，投稿最終原稿
合格期限：12月上旬

分科委員会にて予備審査報告（再査読）・論文受理を審議

学位審査（分科委員会にて学位授与を審議）

学位授与　年2回（11月または3月）

1年以内に学位が取得できない場合は，通常の乙種の条件で学位申請となる。

参考論文2編